広報「ひばり」

4.1 April 2021 No.81

目 次

P2　新年度のあいさつ
P3　家族会・年間行事・自治会活動
P4～P5　すけっち（クリスマス会・節分）
P6　掲示板・食事介助研修・編集後記

《発 行》社会福祉法人 羽後町福祉会 ひばり野園　《編 集》ひばり野園広報委員会

住所　秋田県雄勝郡羽後町足田字七窪 27 番地 1　TEL.0183-62-2345　FAX.0183-62-3113
HP アドレス　http://hibarino.whitesnow.jp　E-mail hibarino@fancy.ocn.ne.jp

「新年度を迎えて」
―希望とつながりの中で―

施設長　佐藤峰子

風わたる、ひばり野台地に4月の心地よい風が吹き、園内の木々の緑もキラキラと太陽の光を浴びる季節になりました。待ちに待った春・「青春」の到来です。

昨年度はコロナウイルス感染症対策・記録的大雪で大変な年でした。コロナ禍の中で令和3年度がスタートしました。利用者の皆様が穏やかで健康に生活できるように、希望と生き甲斐のある日々の実現に役職員一同、誠心誠意施設運営に邁進してまいります。

今年度も毎日を活き活きと楽しく暮らせる環境をつくりながら、感染対策・危機管理・防犯体制等も運営支援、事業計画に組み入れ、利用者主体を心に刻み、よりきめ細やかな支援の充実と質の高いサービスの提供に努めていかなければなりません。

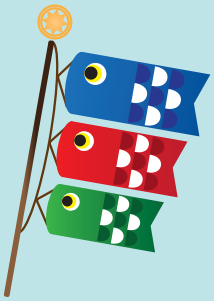
ひばり野園は基本理念である「利用者の権利擁護」「利用者主体のサービス」「地域に開かれた施設」を掲げております。職員は利用者の皆様が安心・安全の中で心豊かに楽しく、笑顔あふれる生活を送っていただけるように寄り添いながら、ご家族の皆様の想いや願いを心に留めて支援援助を行なっていく所存です。

ひばり野園はこのひばり野台地に根をおろしてから、開園29年目を迎えます。将来を見据えながら更なる施設の発展を考え、安心・安定した施設運営と支援サービスが求められます。

職員は利用者の皆様方の心身の状況に対応するサービスの提供が求められ、個々のニーズに沿ったきめ細やかな「個別支援計画」を基に支援、看護、食事提供の充実体制を図ってまいります。命と向き合う仕事をしている私たちは「専門的知識」、「技術」は勿論、「その人の心に添う支援」を常に心に刻みながら、日常の生活の中で、利用者と職員の信頼関係を深め、職員同士の協力体制を確立し、考える力を養い、希望とつながりを深め、心豊かに成長していきたいと考えております。幻の童謡詩人、金子みすゞは「わたしと小鳥とすずと」の一節に、人それぞれの個性を大切にしながら受け入れ、健やかに生きる珠玉の言葉を述べております。「みんなちがって、みんないい。」人々の心に鋭く優しく響く逸品です。

花々が咲く頃にはワクチン接種がゆきわたり、コロナが収束に向かうよう祈っております。今年度もご家族、地域の皆様方、関係各位の皆様方のご理解、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2021 年間行事



4月27日(火)	観桜会
5月27日(木)	園内レクリエーション
7月29日(木)	夏祭り
10月31日(日)	ひばり野園祭
12月23日(木)	クリスマス会
2月　3日(木)	節分
3月　3日(木)	ひな祭り

こんにちは 家族会です

桜前線が日々北上する季節となりました。

年度が改まりますが、依然世の中は新型コロナウイルスのニュースが関心を集めています。

ただ、ワクチン接種が広がり集団免疫が期待できる年度後半は少しづつ活動開始できるでしょうか。

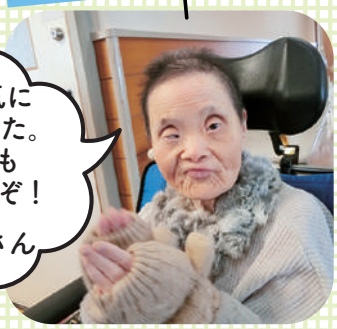
今年度は先行き不透明ではありますが、家族会は羽後町福祉会・ひばり野園と共に利用者の幸せを願って活動して行く所存です。

秋には園祭で秋田を訪れる事ができるようにと祈っています。

りょうしゃじちかい ひばりのかいだより

題字 木下(きのした)昌男(まさお)

一年を振り返って



1年間元気に過ごしました。これからもお歌を歌うぞ！
齊藤(さいとう)和子(かずこ)さん

自分のペースでしっかり生活が出来ました。
簑和田(みのわだ)範一(のりかず)さん

たくさん踊って毎日楽しかった♪
村田(むらた)恵美子(えみこ)さん

早寝早起きを頑張りました。
五味重政(ごみしげまさ)さん

このページは 私たちも参加して作りました

三原(みはら) 祥恵(さちえ) さん　青木(あおき) 芽久実(めぐみ) さん　守重(もりしげ) 敦子(あつこ) さん

自治会売店

月に一度の自治会売店です。

いつも大盛況！ 皆さんお買い上げありがとうございます

クリスマス会 すけっち

～クリスマス会・節分～

完成したツリーがこちらです。
素敵に仕上がりました！

午前中は皆でツリー作り
をしました！

食事のあとのクリスマスケーキも
甘くておいしいと好評でした。

今年のクリスマスランチはこちら
どれもおいしいそうです。

クリスマスプレゼントを
もらって喜びの笑顔と
ピースサイン

新型コロナウィルスの
終息（しゅうそく）を願ってアマビエが
クリスマス会を
見守ってくれています。

節分

青鬼の格好(かっこう)で準備運動
みんなを驚かせてくれました！

今年の恵方(えほう)は「南南東」♪

豆まきは支援員お手製のこちらの
青鬼に向かって「鬼は～外！」
「福は～内！」

年女の二人が豆を選んでいます。
ちなみに中身は甘納豆です。

節分メニューの昼食には
コメントとイラストの台紙付き

支援員が鬼の
お面をつけて
節分を盛り上げました！
探して見てくださいね！

デザートにこちらの
プリンも付きました

午後からはジュースと毎年恒例の
大判焼きが提供されました！
皆さん嬉しそうですね♪

掲示板

〈寄付〉
・羽後町社会福祉協議会　様
（歳末見舞金）

〈退職者〉
看護係長　東屋（あずまや）　美幸（みゆき）
看護主任　湊（みなと）　智子（さとこ）
お疲れ様でした。

〈再雇用〉
支援員　尾久（おぎゅう）　弘子（ひろこ）
４月からも引き続きよろしくお願いいたします。

おくやみ

佐藤（さとう）　哲（さとる）さん（令和３年１月11日　逝去）
野尻（のじり）　幸雄（ゆきお）さん（令和３年３月９日　逝去）
ご冥福をお祈り申し上げます。

多目的簡易居室設置

補助金を活用し、新型コロナウィルス感染症に対して多目的に使用できる簡易居室を設置しました。

食事と摂食・嚥下（えんげ）についての研修

当施設の管理栄養士を講師として「食事と摂食・嚥下について」の研修を実施しました。

本研修では座学に加えて、食事を「介助される側」の体験も行ないました。

とろみの付き方、形態の違い、首の角度や姿勢を自身で試すことで多くの気づきが得られる研修でした。

当日の給食と同じものを使用しています。お盆上の左側のおかずが常食、右側がムース食となっています。

編集後記

「１日１個のりんごは医者を遠ざける」と言われるほど、りんごには免疫力効果が高い栄養成分が含まれているそうです。我が家では毎日のように食卓に並びます。特に皮付きのまま食べるのがおすすめです。しっかり免疫力を上げてウイルスにも負けず、新年度も頑張りたいと思います。

（広報編集委員　佐々木　尚子）

※広報ひばりに関するご意見ご感想は広報委員会まで。次回 82 号は令和３年８月１日発行予定　　印刷所　㈱アイ・クリエイト